

D Lite Printer

機能説明書

Ver. 2

Studio Zaigo
代表 佐藤國夫
(JA7FKF)

(C) 2016 - 2019 Studio Zaigo

1. 何ができるか？	- 1 -
2. インストールするには？	- 2 -
3. どのように使用するか？	- 2 -
4. どのように印刷されるか？	- 3 -
5. 参考として	- 7 -
6. お願い	- 8 -

1. 何ができるか？

DLitePrinter は、総務省 電波利用 電子申請・届出システム Lite（以下、電子申請 Lite）で作成・保存した申請ファイル(.zip, .xml)を PDF ファイルに変換するアプリケーション（以下、アプリ）です。

電子申請 Lite は、2019 年 1 月に大幅に改造され、保存するファイルは「申請書書式バージョン 0009」になりました。保存するファイルのバージョンが上がるとともに、電子申請 Lite 内で申請内容を印刷できるようになりました。

では、電子申請 Lite で印刷する場合と、**DLitePrinter** で PDF 変換し・印刷する場合との違いは何でしょうか？

a. 目に優しい

コンピュータによって異なりますが、電子申請 Lite で印刷すると、文字の大きさはおよそ 6～7 ポイントです。**DLitePrinter** では、文字サイズを 10 ポイントにしています。アマチュアの高齢化が進んでいます。Hi 小さなポイントの文字は、つぶれてしまって判読が困難です。拡大鏡を利用しなくとも判読できるのは、目に優しいですね！！

b. 自然に優しい

DLitePrinter では、文字サイズを大きくしていますが、印刷した場合のページ数が電子申請 Lite で印刷した場合に比べ印刷ページ数が少なく済みます。**DLitePrinter** では、大きなまとまりでページコントロールもしています。事項書や設計書の途中で改ページされることはありません。それでも印刷ページ数が少なくて済みます。仕掛けは簡単です。分かり切った項目は印刷しない、電子申請 Lite で縦方向に展開している内容を、横方向に展開する。これによって電子申請 Lite で印刷した場合に比べ、おおよそ半分のページ数になります。ほんの少しですが、自然に優しくなっています。

c. アマチュア局に優しい

長くアマチュア無線を楽しんでいると、どうしても送信機の数が増えていきます。装置が増えていくと、各装置番号と無線機の対応が困難になっていきます。技適番号や終段管の名称・電圧・定格出力でも判断ができますが、難しいと思います。やはり装置のモデル名（IC-7300、FT-991、TS-990 等）の方が判断を容易になります。**DLitePrinter** では、設計書の装置の区分ごとにモデル名を表示できます。

2. インストールするには？

DLitePrinter には、インストーラはありません。ダウンロードしたファイルを、解凍し適当なフォルダにコピーすれば使えるようになります。例えば、C:¥にDLitePrinterというフォルダ作成し、解凍したファイル群をそのままC:¥DLitePrinterにコピーします。

コピーしたファイル群の中のDLitePrinter.exeが実行ファイルです。必要ならショートカットを作成し、それをデスクトップなり、タスクバーに移動/コピーすれば**DLitePrinter**の立ち上げが簡単になります。

DLitePrinterはレジストリを使用しません。もし、**DLitePrinter**が気に召さなく使用をやめる場合は、そのフォルダを削除するだけです。

3. どのように使用するか？

DLitePrinter.exeを起動してください。次のフォーム(図1)が表示されます。

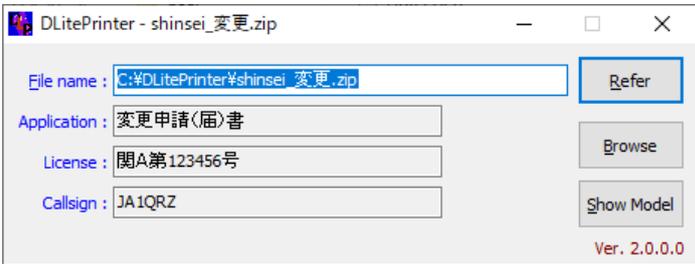


図 1

「File name」に電子申請 Lite で保存した zip ファイル名を入力します。「Refer」ボタンで、ファイル名を参照し、ファイル名を入力することもできます。「Application」は手続き名、「License」は免許の番号、「Callsign」は呼出符号であり、保存した zip ファイルの内容の一部です。ただし、場合によっては、表示されないこともあります。**DLitePrinter**を終了するときは、フォーム右上隅の をクリックするか、ポップアップメニューで終了をクリックしてください。

「Browse」ボタンをクリックすると、zip ファイルを pdf ファイルに変換し、拡張子.pdf に関係付けられたアプリでその内容を表示します。pdf ファイルは、zip ファイルと同じフォルダに、同じ名前で作成されています。Pdf ファイルの例を「4.どのように印刷されるか？」に於いて説明します。

装置の番号とモデル名を対応付けるには、「Show Model」ボタンをクリックします。クリックすると、「Model Table」(図2)のフォームが表示されます。

フォームの下部に、ナビゲートボタンが表示されています。左側から「最初のレコード」、「次のレコード」、「前のレ

コード」、「最後のレコード」、「レコードの挿入」、「現在レコードの削除」、「現在レコードの編集」、「レコード編集の登録」、「レコード編集の取り消し」、「レコードの更新」です。

UnitNo	Model	Comment
1	YAESU FT-2000, VL-1000	テスト12
2	FT-847	

図 2

4. どのように印刷されるか？

変更申請の例で説明します。この例は、配布ファイルとして添付しています。

図 3 は、変更申請(届出)の例です。拡張子.pdfに関連付けられた Adobe Acrobat Reader DC で表示されたものです。

図 4 は、設計書の例です。

図 5 は、事項書の例です。

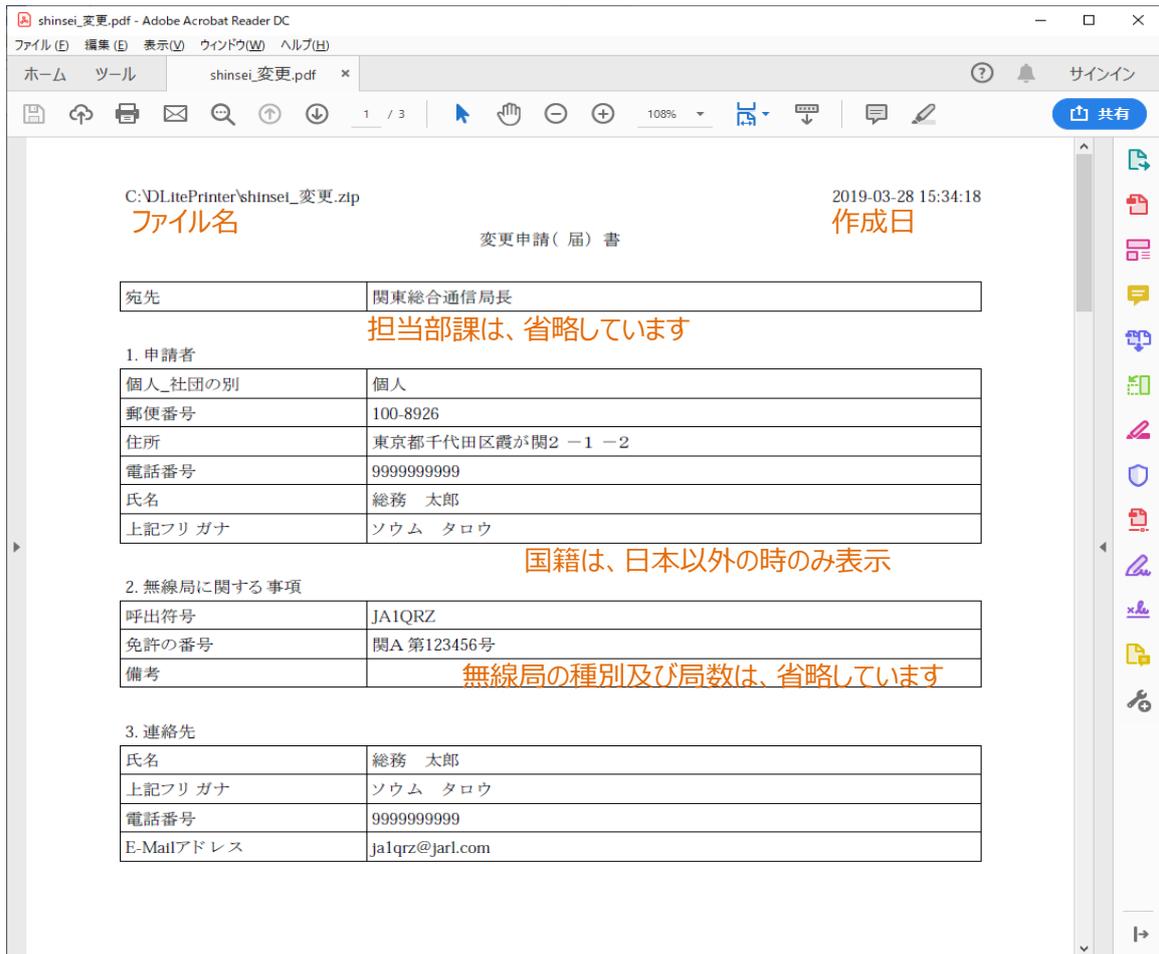


図 3

事項書

1. 免許の番号	関A 第123456号
2. 申請(届出)の区分	変更 (訂正)
3. 社団/個人の別	個人
4. 住所	郵便番号 100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2 電話番号 999999999 国籍は、日本以外の時のみ表示
5. 氏名	総務太郎 ソウムタロウ 6 工事落成の予定期日は、入力されている時のみ表示
7. 無線従事者免許証の番号	8 無線局の目的 9 通信事項は、省略しています
10. 呼出符号	JA1QRZ
11. 設置/常置場所	
12. 移動範囲	
13. 電波型式/周波数/空中線電力	
14. 変更する項目	16. 工事設計書
15. 備考	

以下の4項目が空白になっていますが、電子申請 Lite の今バージョンから変更がないと空白になってしまうようです。

- 7 無線従事者免許証の番号
- 11. 設置/常置場所
- 12. 移動範囲
- 13. 電波の型式/周波数/空中戦電力

ページ番号(事項書は1ページに収めている)

- Page 2 -

モデル名、コメントを表示
"YAESU FT-2000,VL-1000"(テスト1)

16. 工事設計書(1)

装置の区別	1	変更の種類別	変更	技術基準適合証明書番号	
電波型式/周波数	1.9 MHz	A1A,G1B			
	3.5 MHz	A1A,F1B,F1D,F3F,G1B,J3E			
	3.8 MHz	A1A,F3F,J3E	項目を横方向へ展開		
	7 MHz	A1A,F1B,F1D,F3F,G1B,J3E			
	10 MHz	A1A,F1B,F1D,G1B			
	14 MHz	A1A,F1B,F1D,F3F,G1B,J3E			
	18 MHz	A1A,F1B,F1D,F3F,G1B,J3E			
	21 MHz	A1A,F1B,F1D,F3F,G1B,J3E			
	24 MHz	A1A,F1B,F1D,F3F,G1B,J3E			
	28 MHz	A1A,F1B,F1D,F3E,F3F,G1B,J3E			
	50 MHz	A1A,F1B,F1D,F3E,F3F,G1B,J3E			
変調方式	F3E	上記以外の周波数変調(リアクタンス変調)			
	J3E	上記以外の変調方式(平衡変調)			
終段管	R D 1 0 0 H H F 1 × 2				13.8 V
	M R F 1 5 0 × 8				33 V
定格出力	100W,1kW				

モデル名、コメントを表示 FT-847(テスト2)

装置の区別	2	変更の種類別	増設	技術基準適合証明書番号	KH00254
電波型式/周波数	1.9 MHz	A1A			
	3.5 MHz	A1A,J3E			
	3.8 MHz	A1A,J3E			
	7 MHz	A1A,J3E			
	10 MHz	A1A			
	14 MHz	A1A,J3E			
	18 MHz	A1A,J3E			
	21 MHz	A1A,J3E			
	24 MHz	A1A,J3E			
	28 MHz	A1A,J3E,F3E			
	50 MHz	A1A,J3E,F3E			
	144 MHz	A1A,J3E,F3E			
	430 MHz	A1A,J3E,F3E			
変調方式					
終段管	×				V
定格出力					

16. 工事設計書(2)

空中線の型式	単一,八木,ダイポール
周波数測定装置の有無	有(誤差0.025%以内)
その他の工事	電波法第3章に規定する条件に合致する。

5. 参考として

a. バージョンアップに際して

DLitePrinter の前バージョンは、MS-Word で表示・印刷をしていました。当然 MS-Word がインストールされていない PC では印刷できないアプリでした。ところが MS-Word は有償ソフトですので、インストールされていない PC は世の中にたくさんあり、インストールされているとしてもバージョンの古い MS-Word であることもたくさんあります。

2018 年には無線局の申請書式が大幅に変わることは知っていました。申請書の新しい書式は、2019 年から適用となり、新 **DLitePrinter** では新たな書式に合わせて MS-Word での印刷から PDF に変更しようとの心つもりでした。当初は、新しい申請書の書式に合わせて PDF を作成するつもりでしたが、発表された書式では設計書・事項書をプログラムで作成することは不能と判断し、今回の PDF の書式としました。

b. 開発環境

DLitePrinter の前バージョンは、全機能を Delphi XE3 で開発しました。今回は勉強がてら、今はやりの Python で開発してみました。すべての機能を Python で開発を試みましたが、Python では、ウィンドウ（フォーム、エディットボックス、ボタン等）を簡単に配置できず、Python のみでの開発をあきらめました。それで使い慣れた Delphi と Python の組み合わせとしました。ユーザインタフェース部分を Delphi で、xml から pdf への変換を Python でと機能分担しました。

c. DOS 窓で起動できます

Python で作成した機能を DOS 窓で起動できます。プログラムは、DXmlToPdf.exe を起動してください。第 1 引数はファイル名、第 2 引数は `-b` または `--browse` です。第 2 引数を指定すると変換後に結果をブラウザで表示します。モデル名は DXmlToPdf.ini で設定しています。メモ帳などで直接編集可能です。また、自治体コード、国コードは、JichitaiCode.txt で設定しています。

d. ライセンス

このアプリは、フリーアプリケーションです。アマチュア無線家が、純粋に趣味として利用する限りにおいて自由に使用し、無償で再配布することが可能です。

ソースは、近いうちに GitHub に登録する予定です。

e. 免責

データの保存は、利用者の責任において確実に実行してください。アプリの不具合によって、データが消滅しても責任を負いかねます。

6. お願い

DLitePrinter は、総務省より提供いただいた総合無線局監理システム XML 仕様書と電子申請 Lite を実際に動かしてみ、プログラムとして作成しました。

しかし、XML ファイルの構造を完全に解析できるまでは到達できていません。また、すべてのケースについてテストデータを作成していません。解析できないところは、半分推測でプログラムを作成した。したがって、実際と異なった内容で PDF 文書として表示されることがあります。もし、そのような事態になった場合は、連絡をいただければ幸いです。さらには、その時のファイルを提供いただければ解析に要する時間も短縮できるので、併せてお願いいたします。

(疑問・質問・要望は、jarl.com 宛に E-Mail でお願いいたします。ただし、個々の疑問・質問・要望に対し、私から必ず回答をすると約束はできません。ウェブサイトを充実し、できるだけその中で、回答できればと考えています。)

2019-04-01

Studio Zaigo

代表 佐藤國夫 (JA7FKF)